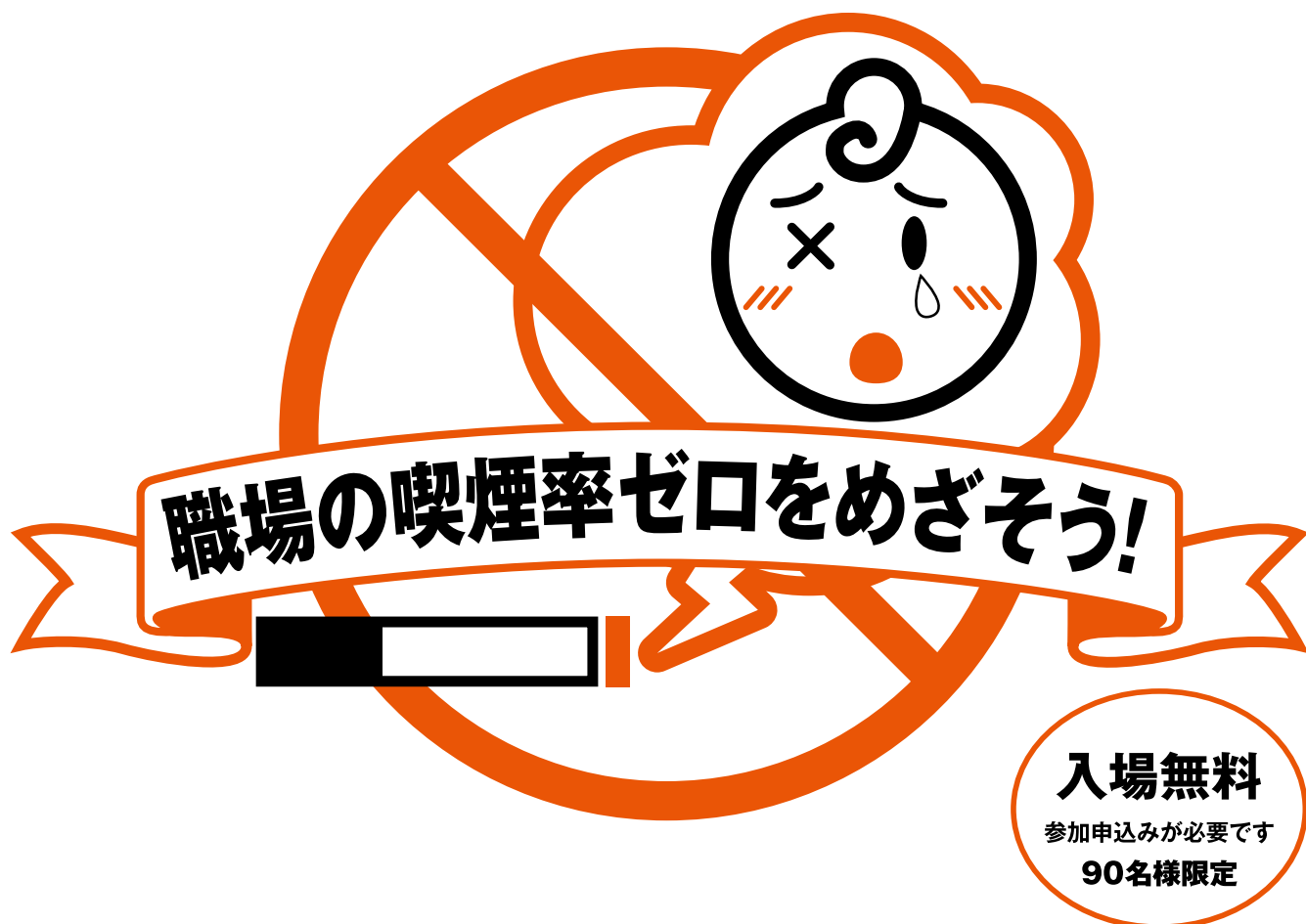





第28回 禁煙推進・宮城フォーラム



- 日時：2022年10月23日(日) 開場13:30 開演14:00~16:30
- 場所：藤崎一番町館 3階イベントスペース
- 主催：特定非営利活動法人 禁煙みやぎ ■協賛：東北医薬品協議会
- 後援：宮城県 仙台市 せんだい男女共同参画財団 宮城県医師会 仙台市医師会
宮城県歯科医師会 仙台歯科医師会 宮城県薬剤師会 仙台市薬剤師会
宮城県結核予防会 宮城県看護協会 宮城県栄養士会 バイタルネット
宮城県助産師会 宮城県女医会 日本禁煙学会 全国健康保険協会宮城支部
国際ゾンタ26地区仙台ゾンタクラブ  河北新報社
- 認定：日本禁煙学会認定5単位 禁煙サポーター 日本医師会認定産業医研修
宮城県薬剤師会認定禁煙支援・指導薬剤師更新研修

お問合せ先

【事務局】 〒981-1505宮城県角田市角田字田町123 金上病院内

TEL 0224-63-1032 <https://kinenmiyagi.org>

テーマ 職場の喫煙率ゼロをめざそう

総合司会 安藤 由紀子 金上病院 宮城県医師会常任理事
禁煙みやぎ副理事長

13:30 ◎開 場

14:00 ◎開 演

開会挨拶 NPO法人禁煙みやぎ理事長 山本蒔子

14:10 ◎基調講演

座 長 広 瀬 俊 雄 仙台産業医学研究所 禁煙みやぎ会員

「改正健康増進法に求められる職場内・外における喫煙対策」

講 師 大 和 浩 氏 産業医科大学
産業生態科学研究所所長 教授

15:10~15:55

◎シンポジウム

座 長 安 達 哲 也 東北医科薬科大学呼吸器内科
禁煙みやぎ理事

講演I

「ファイザーはなぜここまで喫煙率を下げられたか」

講 師 滝 浩 史 氏 ファイザー株式会社
ポリシーアンドパブリックアフェアーズ部

講演II

「喫煙率ゼロをめざして」

講 師 吉 田 直 美 氏 日本新薬株式会社
人事部ウェルビーイング推進課

講演III

「アイリスオーヤマ禁煙への取り組みについて」

講 師 上 條 徹 氏 アイリスオーヤマ株式会社 総務課

16:00~16:20 ◎総合討論

16:30 ◎閉会挨拶 斎藤泰紀 宮城県結核予防会 禁煙みやぎ理事

職場の喫煙率ゼロをめざそう!

山本 蒔子 NPO法人禁煙みやぎ理事長

2020年に改正健康増進法が施行されてから、屋内禁煙が原則となり、また、敷地内禁煙を実施する施設も増加しました。そのような中で、禁煙を始めた方も多かったのかと思います。疾病などが原因で、禁煙する高齢者は増えておりますが、働き盛りの喫煙率はいまだに減少していません。

近年、健康経営を目指す企業が増えてきており、職場の禁煙に取り組む企業が増えてきています。企業が禁煙の重要性に目覚めて、主体的に禁煙を推進し始めていると思われます。

仙台では、「第26回禁煙推進・宮城フォーラム」で取り上げましたが、屋内および敷地内禁煙が進む中で、昼休み時には、勾当台公園に多くの喫煙者が集まって喫煙するために、受動喫煙の被害が広がっています。勾当台公園に限らず、皆様の近くの公園や緑地でも同じような傾向が現れていると思われます。

例えば、公園を禁煙にする条例を作ることも一つの方法ですが、根本的には喫煙する人をなくすることが対策と思われます。そこで、今回のフォーラムのテーマでは、すでに取り組みを始めている企業もあることから、「職場の喫煙率ゼロをめざそう!」を取り上げました。職場には禁煙支援をしてくれる産業医や産業保健師がいますし、企業として禁煙を進めようとするのは、大きなインパクトがあり、また、共済組合の支援も求めやすいと思います。喫煙率ゼロを達成するには、時間はかかると思いますが、そこをめざして立ち上がることが大切です。今回のフォーラムのシンポジウムでは、行動を開始した企業の経験をお話して頂き、禁煙に取り組む企業が拡大することをめざしたいと思います。

今年のWHO世界禁煙デーのテーマは「タバコは環境への脅威」でした。有害物質を含むタバコの吸い殻は、捨てられると土地を汚染し、最終的に海に流れて、マイクロプラスチックになります。タバコの製造のために世界中で伐採される材木は6億本、タバコの製造と消費で発生する二酸化炭素は8,400万トン、消費される水は220億トンとWHOは公表しています。また、加熱式タバコには多くのプラスチックが含まれています。タバコを吸わないことは、健康を守ることはもちろん、私たちの地球環境を保護し、SDGsの実践です。タバコのない社会の実現のために禁煙をさらに推進しましょう。

改正健康増進法で求められる職場内・外の喫煙対策

大和 浩 産業医科大学 産業生態科学研究所 教授

「望まない受動喫煙をなくす」ことが定められた改正健康増進法が2020年に施行され、

- ・第一種施設(学校、病院、行政機関等)は敷地内禁煙
- ・第二種施設(国会、一般企業、飲食店等)は屋内全面禁煙(喫煙専用室設置可)

とすることが求められた。

さらに、屋外や家庭において喫煙する場合にも「望まない受動喫煙」が発生しないように周囲の状況に配慮することが義務となった。

演者らの調査では、

- 1)喫煙専用室では受動喫煙を防止できないこと
- 2)屋外では風下25メートルで受動喫煙が発生すること
- 3)屋内・屋外の喫煙場所を清掃する業者に職業的な受動喫煙が発生すること
- 4)喫煙後、肺に残った煙の呼出は約4分間続くこと
- 5)口腔・気管支粘膜に付着したタールによる三次喫煙が少なくとも45分間続くこと
- 6)集合住宅では上のフロアと同じフロアの隣家で受動喫煙が発生すること
- 7)戸建て住宅では庭先での喫煙、台所の換気扇の排気に含まれるタバコ煙により受動喫煙が発生すること
- 8)車両のすべての窓を全開にしても同乗者は高濃度の受動喫煙に曝露されることが分かっている。

以上のすべての場所を禁煙にすることで喫煙者の禁煙企図を高め、禁煙外来へ誘導することが根本的な受動喫煙対策であることを示す。

略歴：昭和61(1986)年、産業医科大学卒業、2006年から現職

専門：喫煙・受動喫煙・三次喫煙対策

浪人時代に喫煙を始め、7回の禁煙に失敗し、36歳で8回目の禁煙に成功。

「ニコチン依存症」から「タバコ対策依存症」となり、一般の職場だけでなく、新幹線やタクシー、官公庁、公園、ベランダの全面禁煙化で日本の空気の改善と禁煙サポートをライフワークとして発信中。

本日のスライドのダウンロード ⇒ <http://www.tobacco-control.jp/>

喫煙率ゼロを目指して

吉田 直美 日本新薬株式会社 人事部ウェルビーイング推進課

日本新薬では、2004年1月1日より、「当面、完全分煙、幹部職は所定労働時間内禁煙」とする喫煙対策を開始しました。その後、社内ルールの遵守状況や社会の趨勢を考慮しながら、徐々に喫煙対策の対象範囲を広げて、2013年1月1日以降は、従業員の健康保持増進の一層の強化を図るため、全社的な喫煙対策の徹底を推進してまいりました。

さらに、2018年7月の「改正健康増進法」や2019年7月の「職場における受動喫煙防止のためのガイドライン」などの社会的な要請を踏まえて、社内「職場における喫煙対策について」を通知し、安全衛生上の対策としての受動喫煙防止への取り組みを強化しました。喫煙率が16.4%であった2019年には、健康経営推進の一環として、「2022年9月末喫煙率0%」という非常に高い目標を掲げたうえで、会社敷地内の喫煙所廃止・灰皿撤去を行うなど、卒煙に向けた様々な施策に取り組んでいます。

会社から禁煙を薦めることは、喫煙者の会社に対する不満につながりかねないため、一方的な押し付けではなく、喫煙者に寄り添うことを念頭においた対策を講じるよう留意しています。

日本新薬では、健康経営を本格的に推進していくために、人事部(安全衛生所管部門)、健康保険組合、および労働組合の三者で「健康経営ワーキンググループ」を結成しましたが、喫煙対策はその注力テーマの一つとして位置付けており、1人でも多くの喫煙者に卒煙してもらうための具体的施策を検討し実施しています。

【健康経営としての主な喫煙対策】

- 2019年度： 毎月22日は「日本新薬禁煙デー」…社内イントラで禁煙関連情報の掲載
- 2020年度： ウェルビーイングサポーター設置（本社以外の事業所での健康経営推進役）
「日本新薬禁煙デー」のロゴ作成
- 2021年度： 毎月2のつく日に「タバコラム」（喫煙に関する各種情報）配信
保健師による保健指導と禁煙補助剤の提供（希望者）
「吸わんカップ」開催（喫煙者のみならず非喫煙者も一体となって禁煙を推進、全職場で禁煙座談会開催）
「オンライン禁煙外来」開始・禁煙補助剤購入費用補助、採用時に喫煙に関する会社の方針を表明
- 2022年度： 成功者の体験談他、社内イントラでの情報発信 等

以上のような取り組みにより、喫煙率は2018年度18.6%から2021年度12.6%まで減少しました(定期健康診断の間診結果)。2022年度の現時点では、更なる減少を期待していますが、喫煙率0%には届きませんでした。

しかしながら、この目標が、日本新薬が今後も取り組んでいくべき重要な健康経営の課題であることは変わりません。これからも、喫煙者自身が健康リテラシーを高め、自分のため、家族のため、誰かのために一歩踏み出せるような施策、欲をいえば苦しくても少しは楽しめるような施策に取り組んでまいります。それがウェルビーイングにもつながると信じています。

アイリスオーヤマ禁煙への取り組み

上條 徹 アイリスオーヤマ株式会社 総務課

当社の禁煙への取り組みは、「分煙」から「構内全面禁煙」という流れになります。以前は事務所内でも机の上には灰皿があり時間に関係なくタバコを吸っておりました。その後喫煙場所を設けて、「分煙」になり徐々にタバコを吸う人たちには吸いにくい環境になり、禁煙する社員が増えてきました。

2005年10月から駐車場(車の中)も含めて構内全面禁煙を、全工場・全営業拠点で実施しました。これは、従業員のみならず、来社されるお客様やトラック業者様にもご協力をいただきました。

分煙、禁煙を実施するにあたり、タバコのマイナス点、会社の取り組み、社会情勢の変化に対し社員と話し合いを重ね納得させました。会社としては「企業理念3条」のもと、社員の健康を最優先に考え禁煙運動を支えてきました。また、欠かせないのが「産業医」の存在でした。禁煙希望者への医学的なフォローや健康被害という題目での講話。

こうして禁煙への取り組みのため、社員、会社、産業医と連携し禁煙希望者へのフォローをした結果、「タバコは重要なコミュニケーション」と言って反対していた社員にも卒煙者が増えてきました。

当社にとって禁煙することは、個々の健康以外にも大きな効果がありました。

- ①従業員の健康
- ②仕事の効率化
- ③防災のため

特に、集中して業務を行うことにより残業時間が減ったこと。そして当社は24時間稼働の製造工場でプラスチック製品を扱っており、禁煙により火災リスク低減につながったことです。

禁煙運動により、話し合える環境ができたこと、そして快適な職場環境が保たれたことでタバコを吸わない社員、女性(特に妊娠中)社員にも健康で安心して働ける職場になりました。さらに喫煙ゼロをめざし、会社、社員が一带となり、禁煙希望者へのサポートを続けてまいります。

もっと、ずっと、地域と共に。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



七十七グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

七十七銀行
角田支店

角田市角田字町74
TEL 0224-63-1077

地域に信頼される誠実な医療・介護 医療法人 金上仁友会 理事長 **安藤 正夫**

かながみ
金上病院

角田市角田字田町123 ☎0224-63-1032

内科・外科・整形外科・皮膚科・リハビリテーション科
在宅療養支援病院 訪問診療・訪問看護・訪問介護・訪問リハビリ
禁煙外来・健康診断・人間ドック・特定健診・企業検診

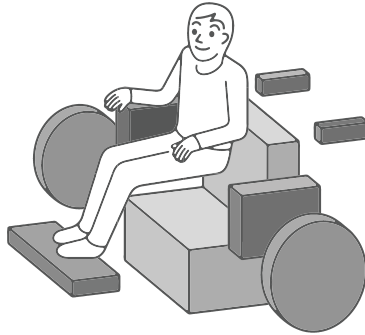
訪問系サービス	訪問看護ステーション 金上	看護小規模多機能型居宅介護 金上	定期巡回 随時対応型 ヘルパーステーション金上	居宅介護支援事業所 ゆうゆう
住まい系サービス	認知症高齢者グループホーム むくげ	サービス付き高齢者向け住宅 けやきの杜	住宅型有料老人ホーム タンポポ	

介護老人保健施設
ゆうゆうホーム

©2018 kanagami

一人ひとりのために介護・福祉の未来をクリエイト

人とモノをつなぐ介護と福祉の



株式会社 **ジェーシーアイ**

本社 〒983-0034
仙台市宮城野区扇町五丁目3-38
TEL(022)782-6838
FAX(022)782-6839

本部・工場 〒981-3494
宮城県黒川郡大和町松坂平二丁目5-2
TEL(022)344-3222
FAX(022)344-3229

北部事業所／仙南事業所／札幌支店／八戸支店／秋田支店／郡山支店
URL:<http://www.jci-1000nen.co.jp>



石丸防災電気株式会社

●営業品目●

消防設備工事・電気工事・弱电設備工事

代表取締役 **石丸 智弘**

仙台市青葉区宮町2-1-21

TEL 223-7659 FAX 223-7678

総合電気設備、エアコン設備、太陽光発電設備、LED照明設計、施工

窪田電気工事株式会社

- 本社／角田市角田字旭町 32-3 ☎0224-62-1963 (代) FAX.62-4850
- 丸森営業所／伊具郡丸森町舘矢間舘山字町西 147-1 ☎0224-72-1330 (代) FAX.72-1125
- 岩沼営業所／岩沼市吹上 2-7-18 ☎0223-22-6230 (代) FAX.22-6731



総合建設業・一級建築士事務所
宅地建物取引業・自然エネルギー事業

総合建設業

～誠意と技術～

新築・解体・リフォーム・宅地造成
気軽にご相談ください



石川建設株式会社

代表取締役 石川 広志

〒981-1505 宮城県角田市角田字牛舘 181 番地

E-mail : info@ik-ishikawa.co.jp

https : [//ik-ishikawa.jp](http://ik-ishikawa.jp)

TEL 0224-63-3389

FAX 0224-62-4806



COPD早期発見・早期治療をサポート



電子式診断用スパイロメータ
 SP-370COPD肺Per / SP-370COPD肺Perプラス
 医療機器承認番号:22200BZX00146000

見た目では判らない
 肺の健康状態を知るヒント
肺年齢
 コンセプト搭載

肺年齢コンセプトを搭載

COPD診断をサポート



本社 / 〒980-0801 宮城県仙台市青葉区木町通1-8-12 TEL(022)224-1175(代)
 お客様窓口… ☎(03)5802-6600 / 受付時間:月～金曜日(祝祭日,休日を除く)9:00～18:00
<http://www.fukuda.co.jp/> **777電子南東北販売株式会社**



www.koike-medical.co.jp

パルスオキシメータ



在宅酸素療法サポート



CPAP サポート



株式会社 小池メディカル

仙台営業所 / 〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町 7-4-45 ☎022(388)8901
 本社 / 〒132-0031 東京都江戸川区松島 1-24-8 ☎03(5662)6605

想いをつなぐ。明日へ挑む。

私たちは、医薬品の流通を中心に、地域のヘルスケアを支えています。



本社 / 980-8581 仙台市青葉区大手町 1-1 TEL.022-266-4511



森洋子クリニック 甲状腺外科・甲状腺内科

日本甲状腺学会認定専門医施設

院長：森 洋子
 禁煙外来：山本 蒔子

予約診療制
 電話予約受付時間

禁煙外来

お電話での予約をお願い致します

9：15～11：30

13：30～16：00

毎週木曜 午後

仙台市青葉区中央1-3-1 アエル10階

TEL 022-723-3360

アストラゼネカ株式会社

PHILIPS

安心・快適な毎日をサポートする フィリップスのソリューション

機器の設置から緊急時まできめ細やかなアフターサービスの提供を通じて、
在宅酸素療法 (HOT) 患者さんのQOL向上をサポートします。
Together, we make life better.

株式会社フィリップス・ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル www.philips.co.jp/healthcare

睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで

仙台支店 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル3階 Tel.022-208-5853

記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.またはその他の会社の商標または登録商標です。©2022 Koninklijke Philips N.V.

販売名: シンプリーゴー ミニ 製造販売承認番号: 228000BZX00434000 製造販売業者: 株式会社フィリップス・ジャパン
販売名: オキシジェン ステーション 5L 製造販売承認番号: 229AH8ZX00008000 製造販売業者: タイケン工業株式会社
医薬品製造業

携帯型
シンプリーゴー ミニ

設置型
オキシジェン ステーション 5L

Kyorin

健康はキョーリンの願いです。

杏林製薬株式会社

患者さんの
Quality of Lifeの向上が
私たちの理念です。

TEIJIN
Human Chemistry, Human Solutions

帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD004-TB-2103-1

えびす文庫

オンライン

／店舗受取なら
送料無料。

／店舗受取なら
Fカードで
ポイント還元。

／店舗受取なら
Fポイントや
友の会お買い物カードで
お支払いできます。



FUJISAKI

〒980-8652 仙台市青葉区一番町三丁目2017 TEL:022-261-5111

www.fujisaki.co.jp

「えびす文庫」は藤崎のオンラインブックストアです。

ネットで注文した書籍を店頭で受け取れるサービスです。

